

# 宮城県感染症発生動向調査情報

2024.5.20 ~ 2024.5.26 - 第21週 -

令和06年05月30日発行

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)		
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	
インフルエンザ/COVID-19定点	インフルエンザ	16 2.29	9 0.56			5 1.25	15 0.34	45 0.49	23,536
	新型コロナウイルス感染症	13 1.86	49 3.06	29 2.90	28 2.80	13 3.25	94 2.14	226 2.48	18,499
小児科定点	RSウイルス感染症	31 7.75	7 0.70		9 1.50	2 1.00	26 0.96	75 1.36	579
	咽頭結膜熱	1 0.25	3 0.30	5 0.83	26 4.33		15 0.56	50 0.91	1,385
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	33 8.25	39 3.90	15 2.50	41 6.83	3 1.50	155 5.74	286 5.20	4,278
	感染性胃腸炎	49 12.25	50 5.00	29 4.83	15 2.50		133 4.93	276 5.02	5,340
	水痘		2 0.20	3 0.50		1 0.50	5 0.19	11 0.20	153
	手足口病		2 0.20				5 0.19	7 0.13	56
	伝染性紅斑							0 0.00	10
	突発性発しん	3 0.75	2 0.20	4 0.67	1 0.17		7 0.26	17 0.31	292
	ヘルパンギーナ						2 0.07	2 0.04	13
	流行性耳下腺炎	1 0.25					1 0.04	2 0.04	37
眼科定点	急性出血性結膜炎							0 0.00	1
	流行性角結膜炎				2 2.00		10 1.67	12 1.00	77
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00	1
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00	1
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0 0.00	3
	マイコプラズマ肺炎							0 0.00	4
	無菌性髄膜炎							0 0.00	3
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	4							
	川崎病								
	不明発疹症						3		

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例  
 ※ 今週の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告)21例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(確定例)

塩釜管内 女性1名  
 大崎管内 男性1名、女性1名  
 仙台管内 女性1名  
 結核(無症状病原体保有者)  
 大崎管内 男性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

仙台管内 男性2名(O157)

4類感染症: レジオネラ症

仙台管内 男性1名

5類感染症: アメーバ赤痢

仙台管内 男性1名  
 後天性免疫不全症候群  
 仙台管内 男性1名  
 侵襲性肺炎球菌感染症  
 仙台管内 男児1名\*(第20週)、女児1名\*  
 梅毒  
 塩釜管内 男性1名  
 石巻管内 男性1名  
 仙台管内 男性1名(第17週)、男性5名、  
 女性1名(第20週)、女性2名

※男児及び女児は6歳未満

## 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第20週採取分 ノロウイルスGⅡ群 2件  
 大崎管内 第20週採取分 ノロウイルスGⅡ群 2件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第18週採取分 (4.29～5.5)	第19週採取分 (5.6～5.12)	第20週採取分 (5.13～5.19)
インフルエンザウイルスA(H1N1)pdm09	0件	0件	1件
インフルエンザウイルスB型(ヒクソリア系統)	0件	0件	1件
RSウイルス	2件	1件	1件
アデノウイルス	1件	0件	0件

## 【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

塩釜管内 第19～20週採取分 BA.2.86系統 1件  
 組換え体\* 1件  
 大崎管内 第17～20週採取分 BA.2.86系統 6件  
 組換え体\* 4件  
 石巻管内 第17～19週採取分 XBB.1系統 1件  
 BA.2.86系統 1件  
 組換え体\* 2件  
 ※BA.2.86とFL.15.1.1の組換え体

前週までの結果は下記URLを参照ください。  
<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

【咽頭結膜熱】

石巻管内で警戒レベルを超えました。

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

仙南管内で警戒レベルを継続中です。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課

電話 022-211-2632(新型コロナウイルス感染症に関するお問い合わせ)

## 4. 今週のコメント

【RSウイルス感染症】

上下気道炎を引き起こす代表的なウイルスであるRSウイルスによる呼吸器感染症です。症状は、軽症の感冒様症状から重症の細気管支炎や肺炎などの下気道疾患に至るまで様々ですが、乳幼児期早期には肺炎と細気管支炎が多く注意が必要です。今週は、大崎管内を除く全保健所管内から報告があり、特に、仙南管内においては増加傾向が顕著です。2021年と2023年には、5月以降、定点当たりの報告数が急増したことから、今後の動向に注意が必要です。手洗い、咳エチケットなど基本的な感染予防対策を心がけてください。

【梅毒】

梅毒の感染報告数は、近年急増しています。第1週から第21週までの累計は61名です。梅毒は梅毒トレポネマによる感染症で、感染経路の多くは性的接触によるものです。生殖器にしこりやただれ等の症状が出るほか、妊婦の場合には母子感染の恐れもあります。一時的に症状がなくなることがありますが、適切な治療を受けないと病気が進行しますので、感染が疑われる場合には早期に医師の診断、治療を受けてください。

宮城県定点週報告対象疾病の推移

